

心豊かな暮らし

縁_{en}

<http://www.yabashi.co.jp/house/>

2010 Vol.16 autumn



3 ■ 特集

住まう楽しみ

岐阜県大垣市 日様邸

7 ■ 矢橋の家で育む

「もてなしの文化」と「住まう楽しみ」

矢橋の注文住宅

9 ■ 矢橋グループの街づくり

GREEN COURT 荒尾Ⅲ うるおひの丘
うるおひの丘つてどんな街？

11 ■ 矢橋グループ事業所紹介 — 株式会社矢橋巧務店 リフォーム課

こんなことでお困りではないですか？

13 ■ 近江余呉米 こしひかり

自然農法にこだわってお米や野菜、茶花を育てています

14 ■ 矢橋工房展 — 心豊かな暮らし —

■ 連載

中山道赤坂つれづれの記 文／故清水 春一
皇女和宮の下向余話(五)



表紙写真：YABASHI FORESTRY AGROFORESTRY いちじく（三星砒業㈱グリーンコート事業部にて栽培）



いき 粋 Simple

デザインと色調で変わる
玄関の表情

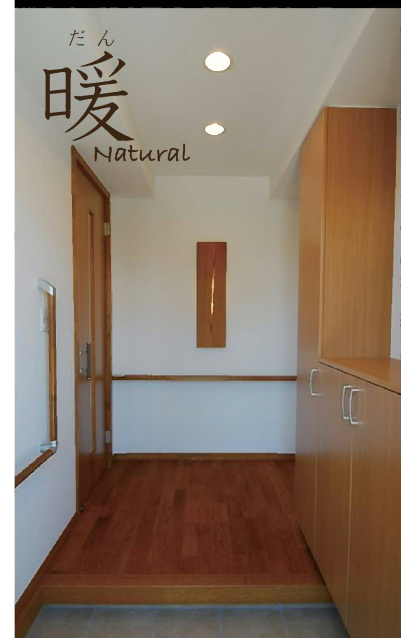
漆

矢橋工房

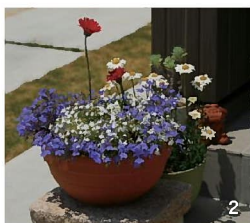
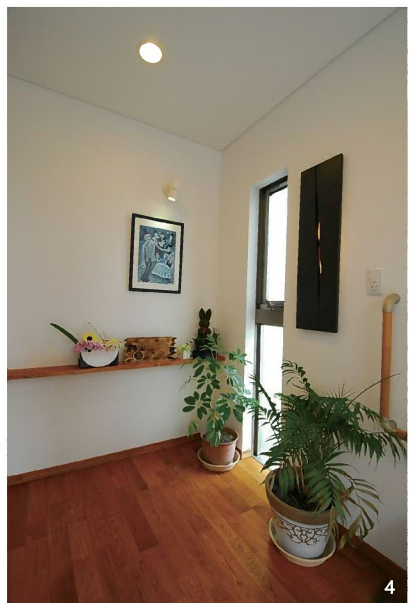


透 灯 どう どう

矢橋オリジナルデザイン



だん 暖 Natural



右、梁が見えるリビング。お昼寝は隣の和室で
1. 1階と2階を繋げる開放的な吹き抜け
2. 飾り台にはご主人ご自慢の寄せ植えが
3. 窓がデザインされたスタイリッシュな外観
4. 矢橋オリジナル透灯、ご主人手づくりの看板、奥様の生け花が空間を演出する玄関ホール

テレビ台やマガジンラック、工房の看板は日曜大工が趣味というご主人の作品です。必要に応じて収納棚を自作し増やすなど、快適に暮らすための工夫をされています。生け花が好きな奥様。玄関には、綺麗なお花が生けてありました。お庭には、綺麗な花をよつと部屋に飾ってみる。毎日の暮らしの中で小さな喜びを見つけるのが上手な日様。子育てをしながらも、それぞれの時間を楽しくいらつしやる日様邸には、なんだかゆとりを感じました。

——日々の楽しみを見つけて

太陽光発電を採用している日様。環境への意識も今まで以上に高まったそうです。売電による収入も予想以上に、地球にも家計にもやさしい太陽光発電。

——自然に暮らす

「藤棚のあるお庭でのんびりとお茶をする、これがいんだよ。」と日様。芝刈りやお花の寄せ植え、家庭菜園など、庭のお手入れはご主人の仕事です。撒水には雨水タンクの水を利用されています。野菜が苦手だったお子様も、採れたてのトマトをがぶりと食べてしまうようになったとか。自分で作るから安心。そして何より、おいしい。太陽光発電を採用している日様。環境への意識も今まで以上に高まったそうです。売電による収入も予想以上に、地球にも家計にもやさしい太陽光発電。

——人が集まる住まい

「我が家には、よく人が集まります。」と話されるのは奥様。ご自宅で銀粘土工房(シルバークセサリー)の教室をされています。気の合う仲間が集まり、おかずを持ち寄つての楽しいホームパーティーを取材させていただきました。「玄関にお花を飾ろうか。」「音楽は何を流そうかな。」と準備も楽しい時間。食卓が揃つたら、みんなでいただきます。手づくりの「ごちそうに、子どもたちも嬉しそうです。」

特集 住まう楽しみ

岐阜県大垣市 うるおひの丘内 H様邸



Home Party

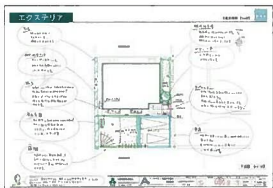


家づくりのプロセスもお楽しみください

設計事務所には女性スタッフが多いため、お客様と同じ立場に立ち、主婦・母親目線での住まい方のご提案をさせていただくことができます。また図面が苦手な奥様には、画面でパースを見ながら打ち合わせをさせて頂くこともあります。いろいろと話し合いながらお客様と一緒に家づくりを楽しみたいと考えております。

お引き渡し後もご安心ください

矢橋の家は、地盤調査からアフターメンテナンスまで全て矢橋グループでの責任施工を行っています。お引き渡し後も定期点検をはじめ、住み心地のヒアリングなどを行的し末永く快適に暮らしていただける様心がけております。



営業担当
木村事業本部 住宅部
金森 善彦

H様のご両親とは古くからの付き合いで、親子共々「矢橋の家」にお住まい頂くことになりました。「どこにいても家族の気配が感じられ、大勢の人を「招」いて自宅での生活を楽しむ。」そんなH様ご夫婦の夢がカタチになりました。今後とも末長い付き合いを宜しくお願いします。

矢橋のトータルハウジングサプライヤー体制

設計・プランニング ▼ 契約 ▼ 上棟 ▼ お引き渡し ▼ アフターメンテナンス



7



5



6



8



9

教室のスケジュール

- 午前 デザインを決め形作り
- お昼 形ができたら高温で焼成
焼いている間に
みんなで楽しくランチ♪
- 午後 仕上げをしたら完成！
作品を鑑賞しながら
楽しいティータイム♪

教室の一日の一例です



アートクレイシルバーは粘土細工の感覚でこねたりのぼしたりして自由に形作り、高温で焼成すると純銀になる銀粘土。手軽に純銀アクセサリーが出来ると人気の素材です。あなたも世界で1つのオリジナルアクセサリー作りに挑戦してみませんか。

お問い合わせ先 銀粘土工房 みのり TEL.0584-76-0753



3



4



2

- 1.リビングから繋がるお庭。ベランダが底になり、のびりと寛げる。(ベンチ:YABASHI FORESTRY WOODWORK商品)
- 2.収納から繋がる開放的なファミリールーム
- 3.お庭の一角に設けた家庭菜園スペース。情操教育にも
- 4.ご主人手作りのマガジラック
- 5.花壇や飾り台が綺麗に飾られている
- 6.教室や、家族団らんの場にも。多機能なダイニング
- 7.藤棚のある庭で日曜大工を楽しむご主人
- 8.北側に設けた窓が部屋に明りをもたらす
- 9.ご主人手作りの工房の看板

矢橋の注文住宅



和
NAGOMI

「和」モデルハウス

温故知新

「矢橋の家」の理念

人が住むべき緑豊かな心休まる良い環境に、天然素材を活かした日本の伝統を受け継ぐ家に住もう。日本の原風景を取り戻し、日本人が育つ住環境をつくりたい。



カタログ「矢橋の家」を差し上げます。



子供たちも
巣立ったことだし
そろそろ
ふたりの
住処でも
考えて
みようか



外とのつながり
人とのつながり
を大切に作る家

SHOU
招

「招」モデルハウス



「INOS」
うるおひの丘 8-89 号

INOS
インスグループ

注文住宅のご用命ご相談は・・・

フリーダイヤル
住宅部 0120-884-039

アフター・リフォームのご用命ご相談は・・・



(株)矢橋巧務店 0584-23-4780

YABASHI FORESTRY
YABASHINOIE

設え



招く



旬



収穫

心からもてなす

お客様を招いて食事を楽しむ。食事をして頂くには準備が必要となる。部屋の設えを考え、材料を吟味し、料理の構想をねり、レシピを考え、器を考える。この時間がまた楽しい。

創造

四季の移ろいを感じる

季節の旬の食材を探し出す料理の質は材料に大きく依存する。最もおいしい時期である旬の食材を厳選し手を加え、最高の味を引き出す。

本物



癒し



和む



集う

■矢橋の家で育む
「もてなしの文化」と「住まう楽しみ」

<http://www.yabashi.co.jp/house/>

矢橋の分譲住宅

良好な環境で、良質な家に住もう。—矢橋のベストデザイナー—



NEW

うるおひの丘 寝室を欲張って多目的に
敷地面積 166.93㎡ (50.49坪)
施工床面積 126.68㎡ (38.32坪)
1F 床面積 64.53㎡ (19.53坪)
2F 床面積 56.31㎡ (17.03坪)

オール電化仕様



おいしい実のなる木

街の随所に四季の移りを感じられる木や花を植えています。摘んだ実でジャムやお菓子づくりを楽しんでみてはいかがでしょうか?



ヤマモモジャムの作り方

材料 - ヤマモモ...1kg
グラニュー糖...300g
レモン果汁...半個分

1. 真っ赤に熟したヤマモモを水で洗い、果実がくぶる程度の水で加熱。沸騰したら中火にする。
2. アクを丁寧に取り除き、15分ほど中火で加熱する。
3. 果実が煮えたら、マッシャーなどで、実と種が外れるように押し潰す。
4. きれいに漉れたらざるでこし、種を取り除く。(こしたシロップは捨てない)
5. 果肉とシロップを一鉢にし、砂糖とレモン果汁を加える
6. とろ火で煮込んだ後、完成。

Column コラム

自分でする住まいのお手入れ
キレイに保って
快適お風呂でリラックス

●「入浴後の軽くお掃除」を習慣化

- ・熱めのシャワーで、アカや石鹸カスなどを洗い流します。
- ・冷水シャワーをかけ温度を下げ、カビの発生を防ぎます。
- ・最後から拭きすると、より効果的です。

●カビ、水アカ汚れは、「酢」でキレイさっぱり

酢は、アルカリ性の汚れを中和し、消臭効果、殺菌作用があります。醸造酢やホワイトビネガーが掃除向きです。

【酢水】酢を2〜3倍の水で薄めたもの。
スプレーボトルに入れて使うと便利。

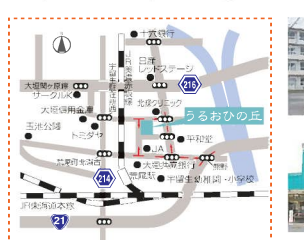
【湿布】酢をしみ込ませたキッチンペーパーを
汚れ部分にかぶせ、20分ほど湿布し、
こすりながら水で洗い流します。

湿布 20分!

注意 ※落着くにくい汚れは、カビ取り剤で湿布をしてください。
※素材によって道具や洗剤を使い分けましょう。
※酢と塩素系洗剤を混ぜると有毒ガスが発生します。
※本情報により生じた損害などは一切の責任を負いません。

LIFE INFORMATION

【交通機関】
■JR東海 赤坂線 荒尾駅...約500m
■近鉄バス 御首神社前駅...約200m
【教育施設】
■荒尾中学校...約1600m
■宇留生幼稚園・小学校...約400m
■むつみ保育園...約800m
【金融機関】
■大垣共立銀行 荒尾出張所...約300m
■大垣信用金庫 荒尾支店...約200m
■十六銀行 赤坂支店...約1600m
【医療機関】
■北條クリニック...約400m
■森森病院...約1000m
■大垣セントラルクリニック...約600m



カーナビでお越しの方は「岐阜県大垣市荒尾町1705-4」と入力下さい。(断線已撤設の東)
※現地周辺までのご案内になります。便様によって表示されない場合がございます。

GREEN COURT 荒尾Ⅲ うるおひの丘 物件概要 ●岐阜県大垣市荒尾町宇留生野 ●開発面積/3072.71㎡ ●総区画数/101区画 ●分譲区画数/710区画(分譲107戸) ●敷地面積/166.93㎡ ●施工床面積(税込)/3,050.72㎡ ●3,390万円 ●用途地域/準工業地域 ●地目/宅地 ●建ぺい率/60% ●容積率/200% ●道路幅員/5m ●水道/上水道 ●排水/下水道 ●ガス/個別プロパン ●電気/中部電力 ●開発許可検査済番/大垣市指針第19第55号の35 ●建築確認番号/第211第55号 ●大垣市001138号他 ●商業/不動産取引市場/生主 ●建築完成年度/7-7-70-7-85H20.11.8-80-8-86H21.3.8-87H21.4.2-14H21.10.8-58-6-59-8-89H22.3.1-4H22.7
※販売価格に家具等は含まれておりません。

矢橋林業株式会社
YABASHI
〒503-2122 岐阜県不破郡御井町表佐410-1 TEL.0584-22-0001
品質マネジメントシステムの国際規格であるISO 9001 認証取得企業
http://www.yabashi.co.jp/house/
フリーダイヤル 0120-884-039

うるおひの丘ってどんな街?

自然の恵みへの感謝を込めて名づけられた「うるおひの丘」。
ゆたかに流れる水のように、ゆったりとここよく、自然と共に暮らす街です。



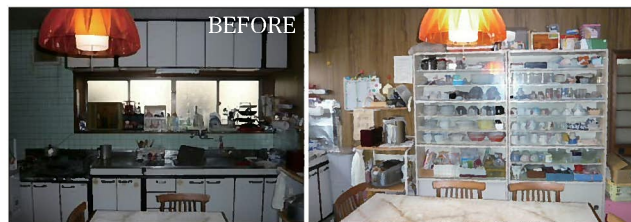
緑あふれる街並

「お庭にヤマモモの木を植えたたい」
「外観はシンプルモダンな雰囲気...」
お客様ひとりひとりの思いが形となり、「うるおひの丘」には沢山の家が建ち、コミュニティが形成されてきました。四季の移り変わりを感じられる美しい街並から、住民の方の明るい声が響いています。



人とのつながり

「子どもが嫌いだっただトマト。うちで作ったのだけは、丸かじりなの。」
家庭菜園でたくさん穫れた野菜をおすそわけ。「おいしい食べ方は...」と、近所の方のおしゃべりもはずみずみ。公園で遊ぶ子ども達を見守りながら...
なんだかほっとする、人とのつながりのある暮らし。



BEFORE



BEFORE



AFTER

キッチン



洗面・バスルーム

AFTER



株式会社矢橋巧務店 リフォーム課

リフォーム・アフターメンテナンスのご用命、ご相談は私たちにお任せ下さい！

株式会社矢橋巧務店
TEL 0584-23-4780



平成22年7月31日を持ちまして、矢橋林業株式会社と矢橋サイトビルド株式会社は合併し、矢橋林業株式会社として事業統合致しました。引き続き矢橋林業住宅部にてイノス物件の販売及びアフターサービスを継続させていただきます。

矢橋サイトビルド統合に関して

お客様の皆様には矢橋の家をご愛顧賜り誠にありがとうございます。

矢橋は福故知新を通してこころ豊かな暮らしが送れる、日本人が育つ家の建設を目指して事業活動を進めて参りました。また、本誌も創刊以降、お施主様はじめお読み頂いております皆様から大変良いご評価を頂いております。お施主様はじめ皆様は矢橋の住宅への志を直接PRさせて頂く場が今までございませんでしたがこの季刊誌「緑」がまさに矢橋の住宅産案への取り組みの理念、また、矢橋で取り組んでおります他の事業の経営理念、姿勢を伝える場となっております。弊社住宅部岩田部長をはじめ営業のメンバー全員が矢橋のこの事業理念を理解してお客様にご満足頂けるような顧客志向を徹底し努力する姿勢が表れて参りました。現在、矢橋オリジナルの家と住友林業の資材供給システムイノスの家の販売を矢橋林業と矢橋サイトビルドが会社組織をわけて力を分散して事業運営する意味がなくなつて参りました。矢橋の家もイノスの家も理念を同じくして販売していく上では別会社にして商品分けするのはなく矢橋の住宅商品ラインナップとしてイノスを十分販売していく体制を整ったことで総力を結集してオリジナルであるイノスの新商品を開発して矢橋の商品ラインの中でお届けすべく矢橋サイトビルドを吸収合併し再スタート切りました。

今まで通り、矢橋の家、イノスの家のアフターサービスは矢橋巧務店が承っております。これより以上サービスを徹底して経営理念に沿ってお客様にご満足頂けるよい住宅の建設を邁進して参りますので今後ともご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

矢橋林業株式会社

代表取締役社長 矢橋龍宣



リフォームの一部をご紹介します。
今ある窓に「プラス」するだけ。
カンタン後付け内窓「インプラス」

窓のエコリフォーム
住宅エコポイント対象製品



今なら住宅エコポイントが使えます！ 建築着工：2010年12月31日まで。

■矢橋グループ事業部紹介 — 株式会社矢橋巧務店 リフォーム課
こんなことでお困りではないですか？



矢橋工房展

— 心豊かな暮らし —

凍

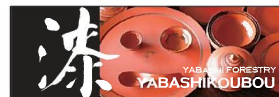
矢橋工房

2010.11/2 (TUE) ~ 12/2 (THU)

岐阜県美術館内「ミュージアムショップ」にて展示販売いたします。

県民文化の森 **岐阜県美術館**
THE MUSEUM OF FINE ARTS, Gifu

〈休館日〉月曜日（祝日の場合はその翌平日）
〈観覧時間〉午前10時から午後6時まで（展示室の入場は午後5時30分まで）毎月第3金曜日（夜間開館日）は午前10時から午後9時まで（展示室の入場は午後8時30分まで）



お問い合わせ先

矢橋林業株式会社 矢橋工房

〒503-2122 岐阜県不破郡垂井町依佐410-1
TEL.0584-22-3684 FAX.0584-22-3687



YABASHI FORESTRY



自然農法にこだわって
お米や野菜、茶花を育てています。

FOOD

地域の特産品とは地域の人にとっては昔懐かしい味、育った頃の風景のような味ではないかと考えております。
地域の気候風土に合った、本来の旬の農産物が最も自然で豊潤なおいしさがあると信じています。
矢橋が開発する地域、地元である岐阜県大垣市赤坂町、岐阜県長浜市余呉町には昔からある名産品があります。矢橋の関連する地域の名物の復活と再発見に取り組みたいと思っております。
本当の味、真の豊かさは一年に一度旬の季節を待ってその土地の気候風土と自然農法で育てた名産品を味わう事だと思っています。

近江余呉米

こしひかり



2010年度新米



▲いちじく(産葉柿)

今秋販売予定



▲いちじくジャム

▲近江余呉米
こしひかり(2kg)



お問い合わせ先

三星鉱業株式会社 グリーンコート事業部 余呉農場
〒503-2122 岐阜県不破郡垂井町依佐410-1
TEL.0584-22-0002 FAX.0584-22-0769



YABASHI FORESTRY
WOOD WORK

▲ベンチ・踏み台 (SPF材)



我々が選び、住宅の構造材として使っている木材の端材を有効利用し、身近に使って頂ける製品をつくりました。



▲プランター (国産杉材)



お問い合わせ先

矢橋林業株式会社 昼飯工場

〒503-2216 岐阜県大垣市蘇飯町264-1
TEL.0584-91-3366 FAX.0584-91-0824

楽天市場出店中!
楽天 携帯電話からもご購入頂けます
http://www.rakuten.co.jp/yabashi/

うみゆり連載集

中山道赤坂つれづれの記

皇女和宮の下向余話(五)

故清水 春一

先に述べましたように、皇女和宮

の中山道下向に伴う赤坂宿関係の助郷(福田村、興福地村)が、政府(徳川幕府)よりの預り金のうちから紀州徳川家の大名行列に際して二回にわたり合計百二十両を流用していました。元治二年(一八六五)二月と三月です。和宮下向の文久元年(一八六二)十月から既に四年近くを経ても、未だ会計経理の決算が行なわれていなかったということは、いかに役所仕事とはいえ、現在の常識では考えられないことです。

また年号の元治二年は四月七日に改元されて慶応となり、さらに慶応四年(一八六八)九月八日に明治と改められ、その間に徳川幕府は大政奉還に踏み切り、王政復古による明治維新を迎えたので、一大変革の陰では公私ともに多端なことだったのはいうまでもありません。

赤坂宿および助郷へのお手当金

たまたま、そうしたときに起きた赤坂宿の夫役米返戻訴訟事件の裁判に提出された「宿村役場ニテ願書写控帳」(明治九年四月二十五日改)によると、「申達」の項目で二項にわたり、赤坂宿へ金百両と助郷へ対して金三百六十四両、合計四百六十四両という大金が幕府から大垣藩を通して、和宮さまご下向のときの「人馬繼立賄方そのほか諸雑用の手当」(補助金)として交付されたという。元治元年五月の通達があります。この通達は大垣藩の郡奉公(中西彦左衛門)から(赤坂筋代官)石崎喜多右衛門宛七月六日付の達し書で、赤坂宿の名主矢橋宗太郎に届けられていることがわかりました。これで幕府からの公式の文書は最後のものとなったようです。以下、原本の写しに示されている公文書をわかりやすく読み下しにしました。

申し達し

一、和宮様御下向之砌、中山道筋大津宿迄、人馬繼立賄方、其外諸雑用お手当として、当別紙書付の通り下され候旨、板倉周防守殿(幕府の老中?)仰せ渡され候間、右金御金蔵より之れを受取早々取計うべく候
右の趣、神保伯耆守、木村甲斐守(道中奉行、現在の国土交通省)これを申し達す

子五月 御領分(大垣藩)

中山道赤坂宿

一、金三百六十四両

是は宿方人馬繼立賄方手当として

当宿助郷へ下され候分

一、金百両

是は宿方諸雑用お手当として下され候分、合金四百六十四両右の通り相渡受書取替差出し候事

子五月

右の通り江戸表に於いて之れを仰渡され候間、此旨赤坂宿役人へ御申渡之れあるべく候

以上

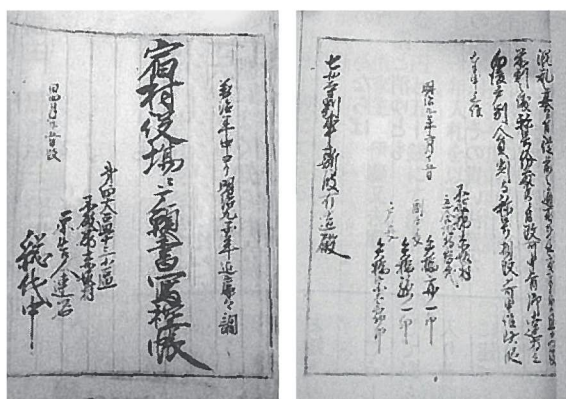
元治元甲子年七月六日

郡奉公

石崎喜多右衛門殿

右の通り書付七月六日御代官役所より
御渡に相成候に付留置候事全く
本紙は矢橋宗太郎に相成納り置候、
右の通に御座候

以上



明治9年の「宿村役場ニテ願書写控帳」